烏羽屋略動記

五

へ13
3382
5

へ13
3382
5

毛利元就動日記覚帳

政岡元信撰

尾定

毛利元就動日記巻之五

国郡

一 吉川駿河守相生ノ縁ノ事

附 好川新兵衛ノ事

大正十年八月廿九日寄贈
本大學出版部

[illegible]記巻之五

[illegible]物語相生の[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

父の病ひ全くなほりたるとの事
を聞きて全の世話もなく
考へ居るも考へぬたといわ考へて
たくみかの甲斐なく
中ちうも父の
中ひ内全快の
なりしへいと細
きこれまくれ
下さるまでしこ
全くなりたる

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
の[illegible]を一毎[illegible]
事[illegible]
[illegible]
[illegible]

世俗ひとしく後一生の間
面目保ち笑ひ楽しむ様いたはしく
形なく形こそなけれども三たつの事
つとめて業なり方の孝行うんにん
いとまなく保ちいつも能をを
吾せうのいとて食枝をいつ
事笑ひ楽しむ事さへなる
形いとも形なくもあるもの

形ちまことの者のさとりあい
合ひ合ひ蔵ひの合ひをも
さぐりんいうとうとを見ものて
今もえまの行事きらば
方の心法よりは信もとへ自
ふも形ちなくしてもえ
うまい事の表ちうと
中ちうまとをいい形ちうて

[illegible]
で第一番[illegible]時の唐菓
[illegible]と書いて[illegible]
[illegible]何[illegible]
[illegible]
[illegible]や唐菓[illegible]
[illegible]
つけ[illegible]中[illegible]一[illegible]

の[illegible]の[illegible]世の[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]唐菓[illegible]何
[illegible]
[illegible]代
[illegible]

只こゝも又只ひくてゝいやゝ笑上
の形ゝ角も角もおもうしく
んと仕方を押いさいうるとと
つけうゝうゝ聚ゆうりうゝうゝや
金ゝ形まゝ只中ゝまゝ毎
しけの状貴姫いかをとさうゝと
鬱昌ゝて家ゝと思ひまうう
言ゝ如何心ゝうゝうてけどゝ

又ゝ今ぐゝ小山のゝゝ金淺を
飾ゝしゝゝたゝしゝゝゝ
みぢんゝ角上ゝうこゝ一文字
のゝ名ゝ御門陸奥の名
がゝり石節あの貴ゝゝゝ金沼
東西ゝ絶上ゝ前北ゝ吹ゝゝ
紫ゝ八金沼の出入ゝ
加ゝゝゝゝゝゝゝ

少所にあるくまうふてはいき
あるいは親類でんじの話に引も訳や
あんんと只つまいうたきゆ心事
よおもふうち親類相手御文うり
茶ひ一合よりてもうと
第の代いあいだこうち菓の
所縁おいてもいつぞんり
所をなうち訪ねぬあるい

まうで祝て仕ふうそ五三寸の
第代あるふうち一つ注ぎうち
又所のことと只つも所なる子供
をいうもて事もまうで祭
祝ひあるうえうる家ろう 時貢
形一形ても同村のて治つきうち
所ちと所とうふうの不平きゆと
又つ中河方一形ひしうち治ひる

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ひとりいやしく永らへて仕出し
て物いみ苦しと思へい所うる細形し
きぶるも動ぶと一ぞんに陣中して
思ふまよしいさぎよく形をけまで
虎の子殺も面白くひぶんうる細
ばうく生きんとて更れかとうう
きを殺せの事へ殺とうきを知を
考へ法ひとうに考へ物

無ぶしく殺されバ虎の子殺なる
一領ぞんと思ひとのて法中
ふうう又すや更用とうう沙弥の
命を殺うう更うきをしう
殺りうう用うう三ぞんのを用
七ツ当りぶる物しうい今い系
の科りすく分とんううひく
虎の子殺ふ三弥の命を殺上中

一稽遠く一さんとおもふ
さうそうすゝめ給はん
を皆うちゆるして
父母よりいとゝ
感もおもひ
父母の稽古
更ういこてをけを
新町ゝ貸て
中さんとおもふ
の稽古
父もかゝ
なるもの
月ゝ
ありの
一まち

しい俗父三方ちがう食
物をのせて出す紙う
ちの三面の金を包みそこねな
ければならぬ毎日毎朝
うゆりの玉ゆさをひけば
へきと動ゆりしかたちを呼び
いたぶ父者たちもつぎく
まげ出ちうとき動い

毎日ひとひひとへ俗父四合
金ようち面ひ信ちさんひとやうと
ば無い食しちうちゆひ
父ちも実い者と動米ちうひ
ちく刺可くはしりもきを
ゆう金ひ信ちうとひうを
ちくく紙ち三方の金を光
ちくひ中ち

そもしらぬ有ひをふるまひ有りし
有るまじき物をうけ物をうけ此
人のうしろいとおもしろいと
てゝしの物をもうぶる事を
まゝ思ひしかるに物を
うまいこと我身の業とゝいへい
此仏をへてうこの食を信て
為しかるまゝよしとても食

[illegible]

[illegible]

[illegible]

減心行いよりや神仏うた
ぶ事ふまいりゝ今日答て
うたうも父の中ひとゝ法ゝ
ゝ家の代を和ふ事ふ
うくいとうの所が方へ
ゝ明ふ所ふ事ふ
同天地神仏の
うの義を考ふ

法一天下ふ
とゝくゝ家ふ

尾定

はれあとをまつ

法ちん
ちまき
海